苫小牧東ロータリー クラブ

TOMAKOMAIEAST　ROTARYCLUB

～会報～ 10月号

イマジン ロータリー　Rotary

例会日 木曜日 12:30 第2例会 18:00
例会場:グランドホテルニュー王子 TEL 31-3111
ホームページ:https://toma-east-rc.com/

「苫小牧東ロータリークラブ会長方針」

【寛容な心で奉仕とクラブ創り】

～経済と地域社会の発展月間～

【10月プログラム】～経済と地域社会の発展月間～

第1例会(6日)新会員卓話　石澤智会員

第2例会(13日)夜間例会
ゲスト卓話　株式会社　苫東 社長　辻泰弘様

第3例会(20日)ゲスト卓話　北海道保護司会
苫小牧保護司会　会長　菅原正良様

第4例会 (27日)会員卓話　木村美砂江会員

～今月の誕生祝い～

・水元　修治　会員　・緒方　康人　会員

～今月の創業祝い～

ニコニコBOX

財団寄付BOX　5,936円
米山BOX　6,754円

ニコニコ

別紙記載（7ページ目）

出席数・率

10/6
24名 出席率　77,42%

10/13
24名 出席率　77,42%

10/20
28名 出席率　90,32%

10/27
21名 出席率　67,74%

【11月プログラム予定】
～ロータリー財団月間～

第1例会(3日)休　会　(定款　第7条第1節)
第2例会(10日)夜間例会
グアムサンライズRC・龍ヶ崎中央RC オンライン例会
第3例会(17日)　会員卓話
ロータリー財団担当　佐藤　正　委員長
第4例会 (24日)　会員卓話　佐藤　聰　会員

担当	●会長　平田　幸彦 ●会長エレクト　佐藤　史典 ●幹事　内海　雅義 ●会計・副幹事　南沢　雄二 会報雑誌・広報委員　山田亮太
事務局	苫小牧市表町1丁目4-5 日商連ビル5階 月～木曜日の10:00～16:00 Tel 0144-35-3344 Fax 0144-33-7744 e-mail：east_toma2510@song.ocn.ne.jp 事務局 松岡かおり

第1例会　10月6日

新会員卓話　石澤智会員

～自己紹介～

白糠町で生まれる。
（釧路の隣町で、苫小牧から白老への景色に似ています）
父の転勤で小学校6年生の夏に日高町富川へ。
その後、中学校1年夏に苫小牧へ。
（3年間バスケットボール部に所属）
苫小牧啓北中学校、苫小牧南高校、千葉工業大学建築学科と進みました。

大学時代の新入生歓迎会でのお盆で日本酒を一気飲みなど、洗礼を受けたことが今でも深い思い出となっています。

千葉工業大学を卒業後、三菱建設に入社バブル期の真っただ中。100人入社し、半分残ればよしという風潮

平成5年に苫小牧に戻り、雨龍建設、その後合併により、現在の丸彦渡辺建設に在籍。

会長挨拶

今月２４日は「世界ポリオデー」となっておりまして、色々と企画をしているようです。ご存じのように国際ロータリーは３５年前から「ポリオ根絶推進活動」を実施しております。1988年以来発症数は９９・９％減少しており、後もう少しというところ迄来ているとの事で、常任国では２つの国だけになりました(アフガニスタンとパキスタン)。もう少しです。
ウイルスと人類との闘いは昔しから続いておりますが、ポリオ根絶活動は国際ロータリーが一つに取り組んで、その成果が出ております事に改めてロータリアンとして誇りに思います。

10月8日(土)

アルテン・パークゴルフ

～工程～

13:30　集合　アルテンバス
14:30　アルテン到着
15:00　パークゴルフ　1ラウンド
16:10　ゆのみの湯
17:00　アルテン(BBQ)ジンギスカン
18:50　アルテン出発・解散

第2例会　10月13日

ゲスト卓話　株式会社　苫東 社長　辻泰弘様

～自己紹介～

東京都立大額経済学部卒
北海道庁、商工局産業振興課
(株)苫東代表取締役、経済部長
副知事
退任後
ジェトロ北海道貿易情報センター道産食品輸出塾塾長ほか医療法人、福祉法人、同総研や企業の顧問など

令和3年4月小樽商科大学特任教授、6月(公社)北海道国際交流･協力総合センター会長、令和4年4月旭川医科大学理事、(株)苫東代表取締役社長など現在に至る。

会長挨拶

今月２４日は「世界ポリオデー」となっておりまして、色々と企画をしているようです。ご存じのように国際ロータリーは３５年前から「ポリオ根絶推進活動」を

～苫東地域の課題と展望～

･使命　広大な土地資源自然と共生した産業集積

･展望　製造業を中心とした企業誘致と時代の変化に対応した多様な産業と食料やエネルギー産業の展開による新たな挑戦

･交通インフラを生かした物流拠点や石油備蓄など生活や産業のバックアップ機能

･未来への挑戦が可能な絵エリア

第2例会　10月20日

ゲスト卓話　菅原　正良　様･吉原　克紀　様

～自己紹介～

札幌保護観察所　所長 吉原　克紀　様

北海道保護司会　苫小牧保護司会
会長　　菅原　正良　様

会長挨拶

今月の月間テーマは「経済と地域社会の発展月間」となっておりますので先週の例会では、（株）苫東社長の辻泰弘様に卓話をお願いしましたが、本日は私が保護司を15年程勤めている関係から、菅原会長に卓話のお願いを申し出たところ、快く引き受けて頂きました。

全国で保護観察所は50か所
北海道では4か所

保護司会のメンバーは、研修を受け、
地域での犯罪予防活動をしていいます。

苫小牧地区定員91名　現在82名

第2例会　10月27日

会員卓話　　横山　トモ子　会員

現在、アルミは高値といわれていますが、一口に表現しますと需要と供給のバランスがくずれているためです。1つはロシアとウクライナです。ロシアは原質国でありますが、買い控えから今は買っていないので供給量がへっている事。もう1つは世界的にカーボンニュートラルへ移行している為、電気を多く使用するので、コスト高になっております。自動車業界も今は生産にブレーキがかかっておりますので本来の体制にいつ頃戻るかなど注意していきたいところです。この様に1つの条件だけでなく、いくつかの条がからみ合って毎日の相場が変動しております

～アルミについて～

人類の歴史は、使用した材料で区別しますと石器、土器、青銅器、鉄器時代となるそうです。産業革命を可能にしたのも鉄を主体の金属材料でありました。
その金属材料の中でアルミニウムは大変若い金属であります。
1825年初めて金属として取り出され工業的に材料として可能になったのは1886年で130~140年前の事です。しかし、アルミニウムの優れた特性により今日、工業材料として、鉄に次ぐ生産量と需要量を誇っております。日本人が始めてアルミに触れたのは1880。1945年、戦争直後の頃は重要資材使用制限規則のため民需以外にはアルミの使用は禁止されていました。ちなみに〇戦にもジュラルミンとして使用されていたそうです。1948年頃から、アルミ工業の再門が認められよくアルミ電解製練によるアルミ新地金の生産が開始となりました。

1960年になると皆様ご存じのアルミサッシの門発普及により、建ちく土木市場が主体となる生品需要50万をこえました。第一次・第二次オイルショックの試練を受けましたが、国内の雰用は確実に増加しました。アルミは工業材料として、非鉄金属のうち最も多く用いられております。それは、多くの優れた特徴を持っているからです。軽量性、耐食性、強度性、加工性、電気及熱伝導性、非磁性発熱、光、電波の反射性、鋳造性美的性、リサイクル性などです。（ボーキサイト鉱石から新地金を製造するのと比べ、リサイクルはエネルギー３％しか使わない。）非常に広い分野で多くの用途と目的に合わせて利用されています。

会長挨拶

１１月１０日の夜例会はグァムサンライズＲＣと龍ヶ崎中央ＲＣとの合同オンラインでの礼会となっております。又岩倉市長、２５１０地区地区役員の方も参加される事になっております。

また、私事ですが私だけの「財務大臣賞」を受賞させて頂きました。鈴木俊一財務大臣より「申告納税制度にご尽力を頂いた功績に感謝申し上げます」とのお褒めのお言葉を頂きました。大変名誉な事と身の引き締まる思いで授賞式に参加させて頂きました。これからも今回の財務大臣受賞に恥じないよう精進して参りたいと思います。

10月ニコニコ

ニコニコ

10/6

水元　修治　会員

緒方　康人　会員

平田　幸彦　会長

10/13

平田　幸彦　会長

南沢　雄二　会員

佐藤　史典　会員

鈴木　浩之　会員

10/20

佐藤　聡　会員

10/27

平田　幸彦　会長

総額　30,000円